

令和6年度(2024 年度)定時制課程の生徒の取組状況(ホームページ掲載記事等)

『第 59 回 入学式』

令和6年4月8日(月)に入学式が行われ、14 名の生徒の入学が許可されました。式に臨む、入学生立派な姿勢から、今後の学校生活での活躍が大いに期待されます。定時制では毎年、生徒会執行部が入学式の手伝いを行っており、今年度も生徒会長を中心に9名の生徒がサポートしてくれました。



『着任式、始業式』

4月9日(火)に着任式が行われ、須藤校長をはじめ、新たに来られた5名の教職員が紹介されました。その後、始業式が行われ、2～4学年の生徒にとっての新たなスタートとなりました。校長講話では特に「目標を持ってほしい、どんな目標でもいいから、それを達成してほしい」と語られました。また、教務・生徒指導部長から学習や学校生活、集団でのマナーなど生徒みなさんの成長を期待するメッセージが伝えられました。みなさんの努力を応援していきます。



『対面式』

4月10日(水)に「対面式、部活紹介」が行われました。1年生にリラックスして参加してほしいと生徒会執行部がさまざまな企画を準備し、前日にリハーサルを行うほど、綿密に計画を進めてきました。学校行事などの写真を見ながら、説明やそのときの感想を交えながら語り。学校生活等について知ってもらうために、生徒全員参加の「〇×クイズ」をしながらの交流の機会に笑顔があふれる時間となりました。生徒会執行部の皆さんお疲れ様でした。令和5年度 いよいよ、バレーボール部が活動開始しました。部員が久しぶりに集まり、みんなで声をかけ、励まし合いながらの活動にさわやかな汗を流していました。



『オリエンテーション(1年)』

4月11日(木)2校時に1年生対象のオリエンテーションが行われました。今週は対面式、各検診や二計測などの行事、個人面談の時間となりました。各教科の授業が来週から本格的に始まるため、教務部長からは高校の学習の仕組みなど、学習の大切さについて、説明がありました。生徒指導部長からは「自らが幸せになるために選んだ高校。学校生活をよりよいものにするための努力をしてほしい。」と熱いメッセージとともに、学校生活のマナーなどの説明があり、生徒は真剣な態度で話を聞いていました。



『総合的な探究の時間(オリエンテーション)』

4月19日(金)に「総合的な探究の時間」のオリエンテーションを行いました。授業も本格的に始まり、学習に真剣に取り組む姿勢が見られました。総合的な探究の時間では、1年間を通して何に取り組むのか、どう取り組むのかについての説明がありました。この日は早速、興味関心のある本を見つけに図書室に移動し、今年度の読書活動に向けた活動がスタートしました。



『就職ガイダンス』

5月16日(木)札幌新卒応援ハローワークの方を講師に、4学年対象の就職ガイダンス講話を実施しました。いよいよ本格的に進路活動を進めていくうえで「社会人になるための心構え」について、資料をもとに高校生の就職状況や就職活動の流れ、就職後の現状など、貴重なお話をいただきました。将来に向けて、さまざまな準備が必要であることを理解し、生徒たちは真剣に取り組んでいました。



『交通安全講話』

5月20日(月)4校時に、白石警察署交通第一課の方を講師に、全校生徒対象の交通安全講話を実施しました。「道路に潜む危険」について、自動車や自転車の特性や運転する上での危険性などの説明や反射・反応を確かめる体験なども行いました。改めて、被害者にも加害者にもならないために自転車のヘルメットの着用や走行マナーなど、命の大切にする行動について、理解を深めることができました。生徒を代表して生徒会長から講師の方にお礼の言葉が述べられ、全校生徒にとっても貴重な講話となりました。



『令和6年度定通体連石狩支部体育大会 卓球当番校』

5月25日(土)本校が当番校となり定通体連石狩支部体育大会卓球大会を開催いたしました。

団体戦、個人戦と各校とも日頃の練習の成果を発揮し、選手は全力でプレーをしていました。本校生徒には、会場係として大会運営に協力してもらいました。その際に試合観戦も行いながら、陰ながら選手を応援していました。10月にも引き続き、新人大会の当番校を行います。

《試合結果》※団体のみ

男子優勝 飛鳥未来高校、準優勝 札幌星槎国際高校、3位 北海道有朋高校

女子優勝 北海道有朋高校、準優勝 飛鳥未来高校



『令和6年度 生徒総会』

5月30日(月)4校時に「生徒総会」が行われました。生徒会執行部全員で会場の準備、入念な打ち合わせを行い、生徒総会に臨んでいました。総会に出席した生徒は、議案書を手に生徒会執行部の説明に耳を傾けており、生徒総会が無事に終了しました。生徒会長の青柳くんを始め、それぞれの役員の皆さん、時間が限られている中、自らの仕事を進んで行ってくれおかげです。生徒の皆さん、スムーズな進行にご協力いただきありがとうございました。



『避難訓練』

6月11日(火)の4校時に火災を想定した、避難訓練を行いました。この日は、前期中間考査が終了し、LHRを行っている途中での火災発生を想定し、屋外(生徒玄関前)を避難場所とした避難行動の訓練を行いました。各クラス、代表者が懐中電灯を持ちながら誘導、移動し、スムーズに避難することができました。講評では「いつ起こるかわからない災害に備え、どのように行動するかを意識して、今後も取り組んでほしい」と伝えられ、生徒の防災意識を高めました。

『ネットトラブル防止教室』

6月14日(金)3、4校時に白石警察署生活安全課の方を講師に、全校生徒対象の講話を実施しました。ストーカー被害(個人情報の取扱)、リベンジポルノなどSNSの使用方法について、パワーポイントを使用してわかりやすく説明していただきました。特に、「闇バイト」は気づかぬうちに犯罪に巻き込まれる可能性があり、闇バイトに潜む危険性について、考える機会となりました。



『進路講話3年生』

7月8日(月)石狩教育局のキャリアプランニングスーパーバイザーによる、3学年対象の進路講話を実施しました。「4年生に向けて、今から準備すべきこと」について、改めて考えさせられる講話となりました。早い段階で進学、就職の方向性を決めることが、具体的に準備を進めていくことにつなげられるというお話しを受け、生徒からは「自らを理解し、進むべき道など、今後について考えるきっかけになった」などの感想が述べられました。



『求人票の見方講座』

7月11日(木)4年生対象の進路活動(就職編)の第3弾として、札幌新卒応援ハローワークの担当者様による、求人票の見方講座を行いました。7月1日より求人票が公開され、求人内容のポイントを押さえながら、生徒にわかりやすく説明していただき、応募前見学についての重要性も伝えていただきました。今回の講座を受け、生徒たちは興味のある求人票を見つけ、応募前見学に積極的に参加しようと就職活動にとても意欲的でした。



『総合的な探究の時間(読書中)』

7月12日(金)に「総合的な探究の時間」の途中経過。興味関心のある本を見つけ、視聴覚室や図書室で本格的に本を読み始めています。落ち着いた雰囲気の中、真剣に取り組んでいる様子です。

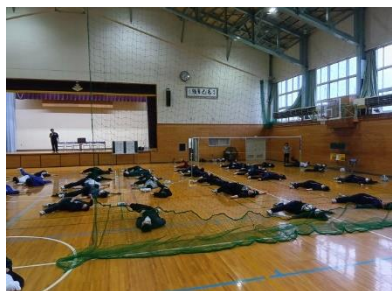
これをきっかけに、さまざまな本を読むことで学習意欲を高めたり、周囲の人たちに感想を述べたり、オススメしたりするなど交流の輪が広がっていくことを願いながら見守っています。



『夏季球技大会』

7月19日(金)、22日(月)夏季球技大会(ミニバレー)を実施しました。各学年男女混合の3チームを編成し、4コートでリーグ戦を行い、その結果を受け、3コートに分かれて最終リーグ戦を行いました。

生徒会執行部が中心に会場準備を行い、1日目スタート。開会式終了後、一斉に準備運動を行い、チーム毎にパス練習などのウォーミングアップなどを行ってから、試合を開始しました。ソフトバレーボールの扱いに苦戦しながらも声を掛けながら、全力で取り組んでいました。



2日目は前日の試合の続きから始まりました。前日より気温が高かったため、積極的に水分補給を行い、休憩時間を設けるなど熱中症対策を講じながら活動しました。チームの団結も高まり、白熱する戦いが繰り広げられました。最後に生徒会長からも生徒の協力と活動の様子から球技大会が無事に終わったことへの感謝が伝えられました。長期休業前にリフレッシュすることのできた2日間となりました。



『夏季休業前全校集会』

7月23日(火)夏季休業前の全校集会が開催されました。集会では、校長、教務部長、生徒指導部長より夏季休業中の過ごし方についての話がありました。校長からは「4月からの自らを振り返り、反省点、課題、改善策を見つけ行動するための注意点など、具体的な内容が伝えられ、休業明けには一層成長した自分になれることを信じて努力してほしい」と語られました。

8月23日(金)から登校、授業再開となります。

